

1. 榎平棚田保全活動推進委員会

棚田名	榎平（くぬぎだいら）
所在地	山形県西村山郡朝日町三中
百選等の認可	棚田百選、やまがたの棚田20選、美の里づくりコンクール・農林水産省農村振興局長賞
棚田の概要	約180枚、約14 ha、傾斜20分の1
保全団体	榎平棚田保全活動推進委員会
設立年	2003年（平成15年）
沿革	耕作放棄地の発生を契機として地域住民の協働による保全活動を行うため結成 平成18年度から新たな取組みとして「榎平棚田保全隊員」を募集し保全活動を実践
代表者	志藤勝幸
連絡窓口	榎平棚田保全会事務局 電話：0237-67-3616 〒990-1442 山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115 水土里ネット朝日町
会員	150名
主要メンバー	代表 志藤勝幸、海野利昭（区長） 佐竹弘男（棚田米生産組合） 伊藤正博（事務担当）
拠点施設等	一本松農村公園（棚田の展望地）
ポリシー 又は 活動の方向性	榎平棚田保全隊員は棚田での生産活動や維持管理、景観保全の活動に直接参加して作業に 合わせ労働力の対価として「棚田チケット」を配布。現金との引き換えはできないが、年 末に地域の農産物との交換会を開催して好評を得ている。 米は年間60 t 生産しており、出荷量は全体で850俵（約51 t）。 消費者からも好評で「榎平の棚田米」は新たなブランド米になりつつあって、棚田による 稲作への耕作意欲が高まりから杭がけによる作業負担も報われると思われる。
活動状況	
運営資金	
広報ツール	なし
協力者	水土里ネット朝日町
市民交流制度 (オーナー制度など)	稲刈り体験ツアー 榎平棚田保全隊員(活動内容に応じて農産物と交換できる「棚田チケット」がもらえる)
棚田米販売	販売先:米穀問屋など3社(県内2社と県外1社:静岡)→全体の7割は小田原市内の百貨店で販 売
特産品開発	
直売所	
定期的イベント	ヒメサユリ祭、収穫感謝祭
地域の状況	
直接支払の状況	
地域おこし グループ等	
後継者対策	
I・U・J・Oターン	
ボランティア受入	
行政の支援	山形県村山総合支庁 村山農村計画課
備考	